

邪気を祓う 神様の力が宿る！！ お神札をお祀りしてみましよう♪

幸せな家庭はぐくむ
お神札さま

神棚「かみだな」

神棚は家庭におまつりする
神様のお社

神棚とは、家の中で神様をおまつりする場所のことです。また、神棚に据えられる神社の建物をかたどったものを「宮形」といいます。その宮形の中にお神札を納めてお祀りする形が伝統的ですが、現代の生活様式にあわせて様々な「モダン神棚」があります。



今の暮らしに
現代のインテリア
に馴染むデザイン

美しい日本の伝統
古くから親しまれ
ている神棚です



※天照大神様が、父の伊弉諾命から授かった神聖な宝物を神様として崇め、板を設置しその上にお祀りしたことが神棚の始まりと言われています。



○ 崇敬神社がある場合は向かって左にお祀りするのでこちらは問題ありません。

基本は神宮大麻と氏神神札の2体なので向かって左はなにもない状態で大丈夫です。

※神宮大麻と氏神神札2体を合わせてお祀りする信仰に基づいて説明しております。



△ お神札の種類は正しいのですが、祀る順番が間違っています。順番を覚えましょう。



神宮大麻がない。



氏神神札がない。

氏神神社にお参りして、足りないお神札を受けましょう。

注目 お神札は「御祓大麻」にあるように「祓い」の一つになります。お家や私たちのケガレを常にお祓いしています。そのケガレは左義長などでお神札をお焚き上げすることで清められます。つまり、古いお神札をそのまま祀ることはケガレを家の中に留めることになりますので、**年末年始には必ず新しいお神札に取り替えましょう！！**

◆神宮大麻

「天照大神宮」と印された伊勢の神宮のお神札です。日本全国の家庭をお守りします。
氏神神社から皆さんに頒布していますが、伊勢の神宮でもいろいろな形の神宮大麻が頒布されています。
伊勢の神宮で直接受けるものを授与大麻といい、伊勢の神宮へ参拝のしただけになります。氏神神社から受けるものを頒布大麻といい、家庭をお守りくださるお神札です。このように性質が異なるため区別しています。

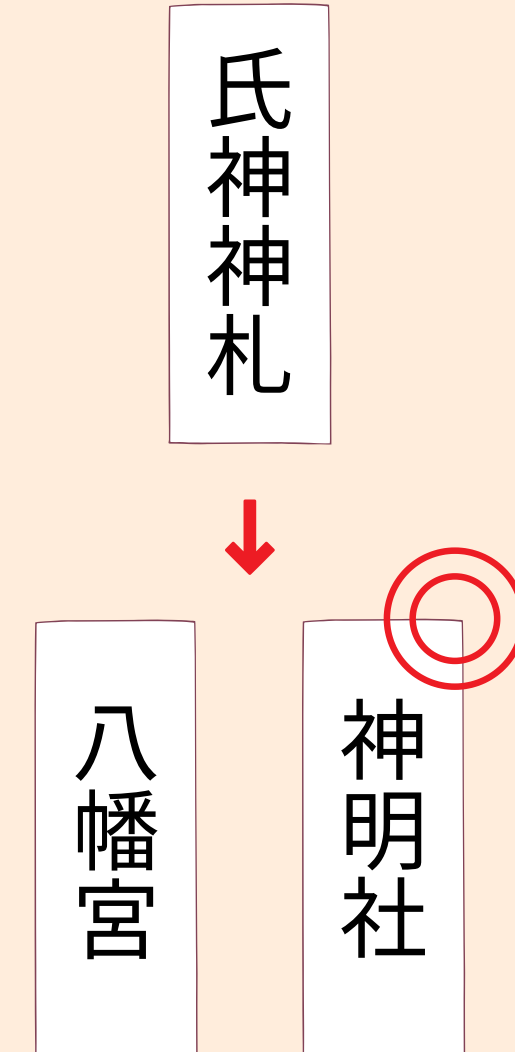


提供 神宮司庁

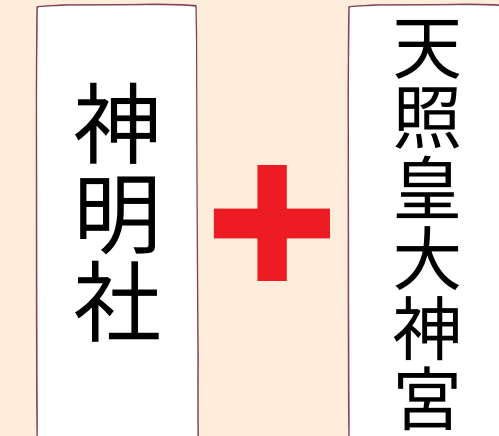
お神札「おふだ」
神様の力が宿っている「みしろし」

◆氏神神札

氏神神社のお神札を総称して「氏神札」とよんでいます。氏神神社は地域によって八幡宮、神明社など名前が異なりますので、実際には、その社名が印されたお神札が多いです。



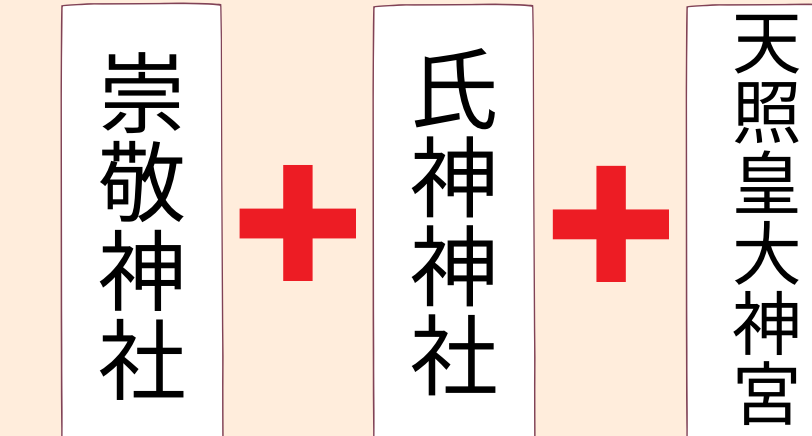
※各ご家庭には左記のようなお神札がお祀りされることとなります。



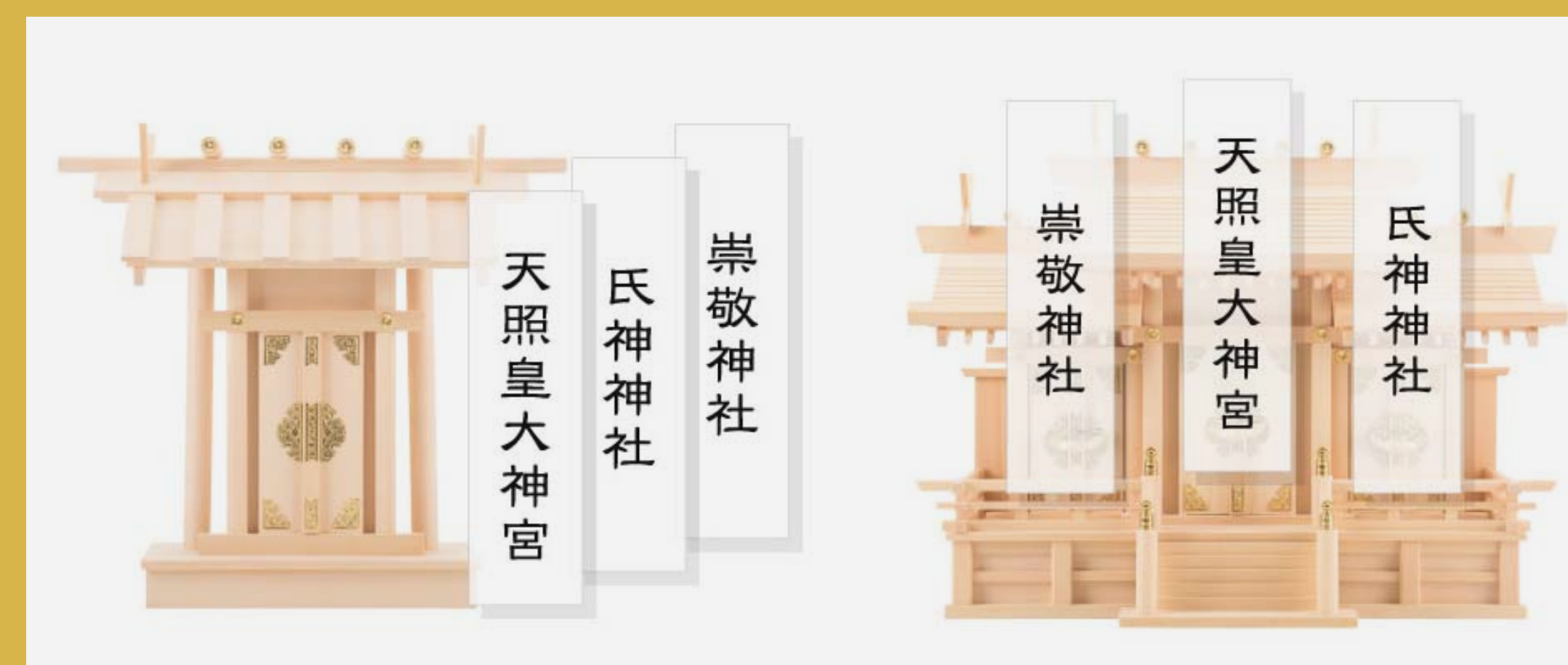
◆崇敬神札

氏神神社に限らず好きな神社や特に信仰する神社のことを表します。

※お神札の数え方は「一体、二体と「体」で数えます



神棚の扉が三つの場合
神宮大麻を中心に向かって右に氏神神社、向かって左に崇敬神社のお神札をお祀りします。



お神札のまつり方